

AIエージェントで サーチコンソールとGA4を読む

Google Cloudで「見るだけの鍵」を1つ作ってAIに渡すと、**サーチコンソールとGA4の数字を、AIが自分で読みに行けます。** CSVのダウンロードは要りません。あなたがやるのは、鍵を1つ作るのと、2つの画面に「この鍵の人は見てよい」と登録すること。ブラウザで「許可」を押す画面は出ません。Claude Codeでも、ChatGPTアプリのCodexでも同じ頼み方で動きます。

YOU DO

3つだけ

MINUTES

約30分

COST

無料

AFTER

言うだけ

WHY

こうなります

この手順を作った人が、実際に運用している数字です。

7サイト

鍵1つで全部読む

2026年8月時点で、1つの鍵で7サイトぶんのサーチコンソールを読んでいきます。サイトが増えでも、鍵は増えません。

22→237

クリックが10倍になった 日を、10分で読み解いた

2026年9月8日、検索流入が急に増えた日。AIにサーチコンソールを読ませて、動いた記事2本と検索された言葉を特定しました。GA4を読ませると流入の72%が検索で、SNSではないと分かりました。

毎週月曜

順位表が勝手に更新される

同じ鍵で、記事ごとの平均掲載順位を毎週取ってきて表に書き込んでいます。人は表を見るだけです。

WHAT

何をしているの

人・AI・Googleの分担はこれだけです。

YOU

「直近28日を見せて」 と言う

日本語で頼むだけ。ダウンロードはしない



AI

鍵で読みに行く

サーチコンソールとGA4の窓口（API）に、見るだけの鍵を見せて数字を取ってくる



YOU

表を見て、直す記事を 決める

記事を直すのは別の道具（WordPress編）。ここは読むだけ

ポイントは、**鍵が「見るだけ」**なことです。この鍵では、サイトの設定もGA4の設定も変えられません。AIに渡しても、壊れるものはありません。

用語は3つだけ

サービスアカウント

Googleが発行する**プログラム用の名前と鍵**。あなたのGoogleアカウントとは別の「見るだけの人」を1人作る形です。この人をサーチコンソールとGA4に「閲覧者」として招待します。

プロパティ

サーチコンソールとGA4での「サイト1つぶん」のまとめり。GA4のプロパティには9桁の数字のIDがあり、AIはこの数字で「どのサイトか」を指定します。

API

画面ではなく文字の命令で数字を取り出す窓口。Google Cloudで「Search Console API」「Google Analytics Data API」の2つを有効にすると開きます。

YOU

あなたがやるのは3つだけ

手順1と2はブラウザ、手順3はAIとの会話です。全部で30分。終わったら、あとは毎回「見せて」と言うだけです。WordPress編で作った blog のフォルダ（プロジェクト）の中でやると、道具が1か所にそろいます。

1

Google Cloudで「見るだけの鍵」を1つ作る

15分 / ブラウザ

なぜ：Googleは、知らないプログラムにデータを渡しません。「この鍵を持っている人には見せてよい」と自分で登録する作業です。**ここだけはAIが代われません**（あなたのGoogleアカウントにログインする必要があるため）。Google Cloud Consoleの名前は物々しいですが、この使い方は無料の範囲で、カードの登録も要りません。

- 1 Google Cloud Console（console.cloud.google.com）を開く → 上の「プロジェクトの選択」 → 「新しいプロジェクト」 → 名前は何でも（例：**blog-analyze**） → 作成 → そのプロジェクトを選んだ状態にする
- 2 左の「APIとサービス → ライブラリ」で2つを検索して、それぞれ「有効にする」：
Search Console API / Google Analytics Data API
- 3 「APIとサービス → 認証情報」 → 「認証情報を作成」 → 「サービスアカウント」 → 名前は **blog-reader** → ロール（役割）は飛ばして「完了」

- 4 作ったサービスアカウントを開く → 「キー」タブ → 「**鍵を追加**」 → 「新しい鍵を作成」 → **JSON** → 作成（ダウンロードフォルダにJSONが落ちる。**置いたままにする**）
- 5 同じ画面の「**メール**」（...@...iam.gserviceaccount.com）をコピーしておく。手順2で使います

✓ こうなればOK

ダウンロードフォルダに **プロジェクト名-...json** が1つ落ちていて、サービスアカウントのメールがコピーしてあれば完了です。JSONの中身は開かなくて構いません。

注意 鍵のJSONは **この1回しか落とせない**

注意 鍵のJSONを **チャットに貼らない・スクショしない**

注意 「**ロールを選択**」で何を選べばいいかわからない

2

サーチコンソールとGA4に「この鍵の人は見てよい」と登録する

5分 / ブラウザ

なぜ：鍵を作っただけでは、Googleはまだ何も見せてくれません。**サイトの持ち主であるあなたが、「この人は閲覧者です」と2つの画面で招待して、はじめて読めます。**

- 1 **サーチコンソール**（search.google.com/search-console） → 自分のサイトを選ぶ → 左下「**設定**」 → 「**ユーザーと権限**」 → 「**ユーザーを追加**」 → 手順1でコピーしたメール・権限は「**制限付き**」 → 追加

- 2 GA4 (analytics.google.com) → 左下の歯車「管理」→ プロパティの列にある「プロパティのアクセス管理」→ 右上の「+」→ 「ユーザーを追加」→ 同じメール・役割は「閲覧者」→ 追加
- 3 GA4の同じ「管理」→ 「プロパティの詳細」→ 右上の「プロパティID」(9桁の数字)を控える

✓ こうなればOK

サーチコンソールの「ユーザーと権限」と、GA4の「プロパティのアクセス管理」の両方に、...@...iam.gserviceaccount.com の行があり、プロパティIDの数字が控えてあれば完了です。

注意 GA4の「**測定ID(G-...)**」と「プロパティID」を間違える

注意 サイトが複数ある／**別のGoogleアカウント**のサイトもある

3

AIに「繋いで」と言って、接続テストの2行を見る

5分 / AIとの会話

なぜ：道具を作るのはAIの仕事です。鍵のファイルを動かすのも、読む命令を書くのも、全部AIがやります。あなたがやるのは、下の文章を貼って、**最後に返ってくる2行を見る**だけです。

記事用のフォルダ（WordPress編なら **blog**）のチャット欄に、下の文章を貼ります。**下から2行だけ**、自分のサイトURLとプロパティIDに書き換えてください。

AIに貼るだけ①「繋いで」（下の2行を書き換え）

サーチコンソールとGA4を、あなたが自分で読めるようにしたいです。

Google Cloudで作ったサービスアカウントの鍵（JSONファイル）を、ダウンロードフォルダに落とししました。サーチコンソールとGA4には、そのサービスアカウントのメールアドレスを、見るだけの権限で追加してあります。

やってほしいこと：

1. 鍵のJSONを、このフォルダの中に移してください。中身をチャットに表示しない。gitにも入れない。
2. サーチコンソール（Search Console API）とGA4（Google Analytics Data API）を読む道具を作ってください。読み取りだけで、書き込みは一切しない。
3. 接続テストとして、サーチコンソールの直近28日のクリック合計と、GA4の直近28日のユーザー数を、1行ずつ教えてください。
4. うまくいかないときは、エラーの文をそのまま見せて、私にできることを1つだけ言ってください。
5. 許可を求める画面が出るのは普通なので、必要なら止まって「許可を押してください」と私に言ってください。

サイトURL：https://あなたのサイト

GA4のプロパティID：0000000000

- ① 送信する。AIが鍵を移し、道具を作る。「許可しますか」が出たら「許可」
- ② AIが「サーチコンソール：直近28日 クリック〇件」「GA4：直近28日 ユーザー〇人」と2行返す
- ③ 数字が、サーチコンソールとGA4の画面で見えている数字とだいたい合っていれば完了

✓ こうなればOK

2行の数字が返れば、準備は全部です。Google Cloudの画面は、もう開きません。次からは下の「毎回」の頼み方を貼るだけです。

実際に起きた

「Search Console API has not been used in project ... or it is disabled」で止まる

実際に起きた

AIが「**NG(権限未付与)**」「403」と言う

注意

AIが「**鍵のファイルが見つからない**」と言う

毎回の頼み方（設定が終わったら、これだけ）

全体を見るときの、記事1本を深く見るときの2つです。どちらも読むだけで、記事は変えません。

AIに貼るだけ②「見せて」（書き換え不要）

サーチコンソールとGA4を読んで、直近28日について教えてください。

1. クリックが増えた記事トップ5（その前の28日と比べて）
2. 表示は多いのにクリック率が低い記事トップ5（タイトルを直す候補）
3. 掲載順位が4～10位で、あと少しで上がりそうな記事トップ5（書き足す候補）
4. GA4の流入元の割合（検索・SNS・直接・その他）

サーチコンソールのURLに「#」より後ろが付いているものは、切って同じ記事としてまとめてください。

表にしたあと、次に手を入れる記事を1つだけ選んで、理由を2行で。記事の書き換えや公開はしないでください。

AIに貼るだけ③「この記事だけ」（URLを書き換え）

この記事について、直近28日のサーチコンソールを読んでください。

記事URL: <https://あなたのサイト/記事のURL>

1. この記事が検索された言葉トップ10（表示回数・クリック・掲載順位つき）
2. 検索された言葉のうち、本文にまだ答えが書いていないもの
3. タイトルの直し案を2つ（検索された言葉を入れて）

記事の書き換えはしないでください。案を出すだけです。

✓ こうなればOK

表と「次に手を入れる記事」が返ってきます。**直すのはWordPress編の道具**で。「この記事のタイトルを案1に直して下書きにして」と言えば、そちらが動きます。

SEE

できたものはどこで見られるの

見たいもの	場所
鍵のファイル	記事用フォルダの中のJSON。 普段は開かなくて構いません 。AIがgitに入らないようにしています
鍵の人が招待されているか	サーチコンソール → 設定 → ユーザーと権限 / GA4 → 管理 → プロパティのアクセス管理
鍵を捨てたいとき	Google Cloud → サービスアカウント → キー → 「削除」。その瞬間から道具は動かなくなります。招待も両方の画面から外しておくと、より確実です
AIが読んだ数字の元	サーチコンソールの「検索結果」画面、GA4の「レポート」画面。同じ期間にすれば、同じ数字が見えます

取り返しがつかないことと、読み違いやすいこと

- **鍵をチャットに貼らない。**ダウンロードフォルダに置いて「落とした」と言うだけ。スクショも送らない。
- **権限は「制限付き」「閲覧者」のまま。**それ以上の権限は、この道具には要りません。
- **要らなくなったら鍵を削除する。**パソコンを手放すとき、道具を使わなくなったときは、Google Cloudのキーを1つ消すだけです。
- **サーチコンソールの「平均掲載順位」は実測の順位ではありません。**同じ指標どうしの前月比は傾向として信頼できるので、「上がった・落ちた」を見る使い方をしてください。

ほかのやり方と、正直な比較

やり方	向いている人	この手順との違い
この手順（見るだけの鍵＝サービスアカウント）	記事が続けて出す人。 サイトが複数の人	無料。許可画面が出ない。鍵1つで全サイト。読むだけなので壊せない
自分のGoogleアカウントで許可する（OAuth・スプレッドシート編の方式）	シートやドライブも同じ窓口で触りたい人	ブラウザで「許可」を押す画面が出る。「このアプリは確認されていません」の警告を1回くぐる
画面からCSVをダウンロードしてAIに渡す	月1回だけ見る人	設定は要らないが、毎回ダウンロード。サーチコンソールの書き出しは上位1,000行まで
Looker Studioでグラフにする	人が眺めたい人	見るには良いが、AIが読んで次の一手を出す形にはならない

MONEY 費用

この手順自体は**無料**です。Google Cloudのプロジェクトは無料の範囲で使え、カードの登録も要りません。必要なのは、AIエージェント（Claude CodeかChatGPTのCodex）が使える契約と、すでにあるサーチコンソール・GA4だけです。

Q&A

よくある疑問

サーチコンソールもGA4も、まだ入っていない

この手順の前に、サイト側の設定が要ります。サーチコンソールは「所有権の確認」、GA4はテーマの設定に「測定ID（G-...）」を入れる作業です。どちらもこの手順の外なので、渡した人と一緒に入れてください。

Claude CodeでもChatGPTでも？

頼み方は同じです。この手順を作った環境ではClaude Codeで動かしています。ChatGPTアプリのCodexでも同じ頼み方で道具を作る見込みですが、そこは未検証です。

数字はいつから見られる？

サーチコンソールに登録した日からの蓄積です。登録前にさかのぼって増えることはありません。登録したばかりのサイトは、数週間は数字が少なくて当たり前です。

順位が、実際に検索したときと違う

サーチコンソールの掲載順位は「その期間の平均」で、場所や端末で変わる実際の順位とは別物です。前月と比べる使い方なら信頼できます。

WordPress編と同じフォルダでいい？

同じフォルダ（blog）がおすすめです。「この記事のタイトルを直して下書きにして」まで、1つの会話でつながります。

CHEAT

裏で動いているもの

覚える必要はありません。「何が動いているか知りたい」ときだけどうぞ。

やりたいこと	窓口（API）への命令
読めるサイトの一覧	Search Console API <code>sites.list</code> （招待済みのプロパティが返る）
検索の数字を取る	Search Console API <code>searchanalytics.query</code> （期間・ページ・検索語・端末で絞れる）
GA4の数字を取る	Google Analytics Data API <code>runReport</code> （ <code>properties/プロパティID</code> を指定）
鍵の形	サービスアカウントのJSON。読み取り専用のスコープ <code>webmasters.readonly</code> / <code>analytics.readonly</code>

2026年4月から9月にかけて、7つのサイトのサーチコンソールとGA4を「見るだけの鍵」1つで読んできた記録から作成（2026-09-09）。

人がやったのは「鍵を1つ作る」「2つの画面に招待する」「AIに繋いでと言う」の3つだけで、道具づくり・数字の取得・表づくりはすべてAIが行いました。